

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午前

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 分類・系統・進化
9:00	<p>気孔の生物学 オーガナイザー：島崎 研一郎(九州大・院理・生物科学)</p> <p>9:00 1aSA1 青色光による気孔開口と細胞膜H⁺-ATPaseの活性調節機構 木下 俊則(1), 島崎 研一郎(2) (1)名古屋大・院理・生命理学, JST・さきがけ, (2)九州大・院理・生物科学</p>	<p>植物分類学関連学会連絡会共催シンポジウム 2007年植物レッドリストからみえる保全生物学的課題 オーガナイザー：藤井 伸二(人間環境大学 環境保全)</p> <p>9:00 1aSB1 日本の絶滅危惧植物1697種の絶滅リスク評価～10年間の個体群変遷・過去と未来の絶滅率の比較・保護区設定方法の検討～ 藤田 卓 自然保護協会 他</p> <p>9:20 1aSB2 2007年植物レッドリストで用いた絶滅リスク評価シミュレーション手法 宗田 一男 Z会</p>	<p>日本植物形態学会共催シンポジウム 細胞小器官のはたらきを脂質の視点で捉える オーガナイザー：鈴木 優志(理研・植物センター), 和田 元(東大・院総合文化), 永田 典子(日本女子大・理)</p> <p>9:00 はじめに 鈴木 優志 理研・植物センター</p> <p>9:05 1aSC1 核とミトコンドリアにおけるリン脂質代謝の意義 西田 生郎, Yu Yanbo, 関口 陽, 河合 博光, 山岡 靖代 埼玉大・院理工</p> <p>9:30 1aSC2 膜脂質研究に多細胞性をどう生かすか ―オルガネラ機能および発生におけるカルジオリピンの役割― 片山 健太(1), 和田 元(1), (2) (1)東大・院理, (2)東大・院総合文化</p> <p>9:55 1aSC3 プラスチックの膜糖脂質構築と個体の形作り 太田 啓之 東工大バイオ研究基盤支援総合センター</p>	<p>1aD01 異種発現系を用いたシロイヌナズナ活性酸素種生成酵素AtrbohDとAtrbohFの比較解析 ○木村 幸恵(1), 菱沼 悠(1), 先崎 栄里子(1), 賀屋 秀隆(1), 朽津 和幸(1,2) (1)東京理科大・院・理工・応用生物, (2)東京理科大・ゲノムセンター・細胞シグナル制御</p> <p>1aD02 イネのストレス応答におけるCa²⁺流入制御因子候補OsMCA1の機能解析 ○来須 孝光(1), 西川 大輔(1), 山崎 友香里(1), 櫻井 康博(1), 山中 拓哉(1), 中川 祐子(2), 片桐 健(3), 飯田 和子(4), 篠崎 一雄(3), 飯田 秀利(2), 朽津 和幸(1,5) (1)東京理科大・院・理工・応用生物科学, (2)東京学芸大・教育・生命科学, (3)理研, (4)都臨床研, (5)東京理科大・ゲノムセンター・細胞シグナル制御</p> <p>1aD03 大豆におけるフラボノイド生合成と抗酸化性及び低温ストレス耐性との関係 ○戸田 恭子, 高橋 良二 農研機構作物研究所</p> <p>1aD04 原始紅藻の葉緑体型APX遺伝子を発現させたシロイヌナズナの解析 ○廣岡 俊亮(1), 三角 修己(2), 吉田 昌樹(2), 黒岩 晴子(2), 黒岩 常祥(1,2) (1)立教大・院・理・生命理学, (2)立教大・極限生命情報センター</p> <p>1aD05 耐凍性に関する AtFIB5の機能解析 ○上田 真理子, 幸 江利子, 片平 愛, 富山 晶子, 大坪 蘭子, 田村 典明 福岡女子大・人間環境</p>	<p>1aE01 着生種フガクズムシ(ラン科クモキリソウ属)と近縁な地生種の共生菌の分子系統 ○堤 千絵, 遊川 知久, 細矢 剛, 辻田 有紀, 加藤 雅啓 国立科博・植物</p> <p>1aE02 サイハイラン属(ラン科)とその地下部に内生する菌根菌との対応関係 ○横山 潤(1), 福田 達哉(2), 糠塚 ゆりか(3), 三吉 一光(4), 辻田 有紀(5), 小林 史郎(6), 遊川 知久(5) (1)山形大・理・生物, (2)高知大・農・森林科学, (3)東北大・院・生命科学, (4)秋田県立大・生物資源科学, (5)国立科学博物館, (6)高知県立牧野植物園</p> <p>1aE03 ラン型菌共生の起源と進化-3: ラン科サカネラン連の系統と菌従属栄養性の進化 ○遊川 知久(1), 辻田 有紀(1), 横山 潤(2), 谷亀 高広(3), Marc-André Selosse(4) (1)国立科博・植物園, (2)山形大・理学部・生物, (3)高森町蘭植物園, (4)Université Montpellier II</p> <p>1aE04 シュンラン属(Cymbidium)の生活形・栄養摂取様式の進化-9: 光がin vitroにおけるCymbidium canaliculatumの種子発芽、ライゾーム形成およびシュート分化に及ぼす影響 ○三吉 一光(1), 横山 潤(2), 遊川 知久(3) (1)秋田県立大・生物資源, (2)山形大・理・生物, (3)国立科学博物館</p> <p>1aE05 ミヤマタネツケバナ(Cardamine nipponica)のPHYE光センサードメインにおける南北間での適応的分化 ○池田 啓(1), 藤井 紀行(2), 瀬戸口 浩彰(1) (1)京都在大・院・人環, (2)熊本大・院・自然科学</p>
9:15	<p>9:25 1aSA2 植物におけるCO₂シグナル伝達因子の解析 射場 厚 九州大・院理・生物科学</p>				
9:30		<p>9:40 1aSB3 保全生態学からみたレッドリスト評価の問題点 西廣 淳 東京大学農学生命科学研究科</p>			
9:45	<p>9:50 1aSA3 アブジン酸誘導気孔閉口機構 村田 芳行(1), 森 泉(2) (1)岡山大学大学院自然科学研究科, (2)岡山大学資源生物科学研究所</p>				
10:00					

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午前

	F 会場 遺伝、遺伝子発現・情報伝達、 ゲノム・プロテオーム	G 会場 形態・構造	H 会場 光合成	I 会場 細胞壁、成長生理
9:00	1aF01 シゾンにおける細胞周期 遺伝子発現プロファイル を基盤としたオルガネラ 増殖機構の解析 ○藤原 崇之(1), 八木沢 美 美(1), 三角 修己(1), 田代 康介(2), 黒岩 晴子(1), 西 田 啓二(1), 吉田 大和(3), 吉田 昌樹(1), 黒岩 常祥(1) (1)立教大・理・極限セ, (2) 九大・院・農, (3)東大・ 院・新領域・先端生命	1aG01 石油分解酵母 <i>Candida</i> <i>tropicalis</i> の菌糸形成には MAPKキナーゼのリン酸化 は関与しない ○岩口 伸一, 飛弾 光, 鈴木 孝仁 奈良女大・理・生物科学	1aH01 ラン色細菌のニトロゲナ ーゼを利用した光生物的 水素生産の持続性向上に 向けた研究 増川 一(1), 井上 和仁(1,2), ○櫻井 英博(1,3) (1)神奈川大・光合成水素 生産研, (2)神奈川大・理・ 生物, (3)早稲田大・教育	1aI01 ヒメツリガネゴケのエンド 型転移酵素/加水分解酵素 (PpXTH)遺伝子ファミリー の解析 ○土垣 陽平(1), 横山 隆亮 (1), 原田 太郎(1), 日渡 祐 二(2), 長谷部 光泰(2), 西 谷 和彦(1) (1)東北大・院・生命科学, (2)基生研・生物進化
9:15	1aF02 単細胞紅藻 <i>C. merolae</i> に おける葉緑体コード転写 因子の役割 ○華岡 光正(1), 川上 隆之 (1), 今村 壮輔(1), 蓑田 歩 (1), 田中 寛(1,2) (1)東大・分生研, (2)千葉 大・院・園芸	1aG02 クラミドモナスの老化に 伴うミトコンドリアおよ びミトコンドリア核の変 化 ○青山 洋昭(1), 黒岩 常祥 (2), 中村 宗一(1) (1)琉球大・理・海洋自然, (2)立教大・極限生命研究 センター	1aH02 弱光順化させると光化学 系Ⅰ/光化学系Ⅱが低いシ アノバクテリア <i>slr0249</i> 変 異株の解析 ○尾崎 洋史, 園池 公毅 東京大・院・新領域・先 端生命	1aI02 イネのキシログルカン転 移酵素/加水分解酵素 (XTH)の機能 ○原 吉直, 横山 隆亮, 西谷 和彦 東北大・院・生命科学
9:30	1aF03 単細胞ラン藻 <i>Gloeotheca</i> <i>sp. 68DGA</i> における窒素 代謝関連転写因子 <i>NtcA</i> に よる <i>nif</i> 遺伝子群の転写制 御 ○川端 忠(1), 谷内 由貴子 (2), 吉川 伸哉(1), 神谷 充 伸(1), 大城 香(1) (1)福井県立大・生物資源, (2)National Sun Yat-sen Univ.	1aG03 スジアオノリとウスバア オノリおよび種間雑種の 分枝形質 ○宇和 加奈代(1), 平岡 雅 規(2) (1)高知大・海洋植物, (2) 高知大・総合セ・海洋生 物	1aH03 <i>Acaryochloris marina</i> P740 の酸化電位の再考 ○家村 達也(1), 大橋 俊介 (1), 宮下 英明(2), 岩本 浩 二(3), 白岩 善博(3), 加藤 祐樹(4), 渡辺 正(4), 小林 正美(1) (1)筑波大・物質工学系, (2)京大・院・人間・環境 学, (3)筑波大・生物科学 系, (4)東大・生研	1aI03 シロイヌナズナにおける 細胞壁結合型ペルオキシ ダーゼCWPO-Cホモログ の機能 ○堤 祐司, 清永 裕子, 佐々 木 慎弥, 近藤 隆一郎 九大・院・農
9:45	1aF04 寄生植物ストライガ (<i>Striga hermonthica</i>)の網 羅的EST解析 ○吉田 聡子, 白須 賢 理研・PSC	1aG04 コケ植物葉緑体はペプチ ドグリカンを持つのか? ○高橋 良子(1), 武智 克彰 (1), 滝尾 進(2), 高野 博嘉 (3) (1)熊本大・院・自然, (2) 熊本大・沿岸域センター, (3)熊本大・バイオエレク トリクスセンター	1aH04 光化学系Ⅱのquality control:光および熱で損 傷をうけたD1タンパク質 の分解に関するFtsHプ ロテアーゼの存在状態 ○吉岡 美保, 駒山 敬介, 猪 名川 佳代, 山本 泰 岡山大・院・自然科学	1aI04 イネ2次細胞壁の肥厚とリ グニンの正常な蓄積に関 与するbc1遺伝子の解析 ○伊藤 幸子(1), 鈴木 瑠 (1), 佐藤 かな(1), 半 智 史(3), 北野 英己(2), 船田 良(3), 梶田 真也(1), 片山 義博(1) (1)東農工大・院・BASE, (2)名古屋大・院・BBC, (3)東農工大・院・農
10:00	1aF05 ゴマ種子特異的遺伝子の 発現・構造解析 ○奥野 悠(1), 今小路 永嗣 (1), 種坂 英次(1), 山田 恭 司(2), 吉田 元信(1) (1)近畿大・院・農・育種, (2)富山大・院・理工	1aG05 コケ植物藓類における胞 子体-配偶体接続部の形態 形成 ○鶴沢 美穂子(1), 樋口 正 信(1,2) (1)東大・院・理・生物科 学, (2)国立科学博物館・ 植物	1aH05 シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803の窒素欠乏時にお けるフィコピリソームの分 解機構の解析 ○近藤 久益子, 小山内 崇, 池内 昌彦 東大・院・総合文化	1aI05 麹菌のNADP(H)グルタミ ン酸脱水素酵素を高発現 させたイネの解析 ○安彦 友美, 川上 陽, 青木 直大, 大杉 立 東大・院・農

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午前

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 分類・系統・進化
10:15	10:15 1aSA4 孔辺細胞における細胞骨格動態の定量的イメージング解析 松垣 匠(1), 朽名 夏磨(1), (2), 佐野 俊夫(1), (2), 近藤 矩朗(3), 馳澤 盛一郎(1), (2) (1)東京大・院・新領域, (2) BIRD, JST, (3)帝京科学大・院・理工	10:15 1aSB4 沖縄県の絶滅危惧植物の現状と課題 横田 昌嗣 琉球大学理学部海洋自然科学科		1aD06 極限生物シソンの高温、強酸性及び強金属イオン類耐性能に関わる遺伝子導入による砂漠化耐性植物の作出 阪後 貴之, 浅野 啓太, 廣岡 俊亮, 三角 修己, 黒岩 晴子, 黒岩 常祥 立教大・極限生命情報院・理学	1aE06 葉緑体光応答プロモーター- <i>psbD</i> LRPから見た陸上植物の進化 ○新村 修一, 野添 幹雄, 椎名 隆 京府大・院・人間環境科学
10:30	10:40 1aSA5 気孔の発生過程を制御するマスター因子 金岡 雅浩(1), (2), 鳥居啓子(2) (1)名古屋大・院理・生命理学, (2)ワシントン大・生物学部	10:35 1aSB5 レッドリストへの期待と信頼性のジレンマ 藤井 伸二 人間環境大学人間環境学部	10:30 1aSC4 脂質分解におけるペルオキシソームとオイルボディの役割 中林 誠 基礎生物学研究所	1aD07 塩ストレス環境下での <i>Synechococcus</i> PCC 7942におけるショ糖合成 ○鈴木 英治, 佐藤 倫子, 中村 保典 秋田県大・生物資源	1aE07 溪流沿い植物ホソバハグマと林床生近縁種キッコウハグマの光合成特性の比較解析 ○三井 裕樹(1), 野村 尚史(2), 瀬戸口 浩彰(1) (1)京大・院・人環, (2)地球研
10:45		10:55 総合討論	10:55 1aSC5 細胞質-オルガネラ間コミュニケーションにおけるステロール合成の役割 鈴木 優志(1), 小林 啓子(1), 村中 俊哉(1), (2) (1)理研・植物センター, (2)横浜市大・木原生研	1aD08 シロイヌナズナの根のアクアポリンの光応答: フィトクロムA突然変異体を用いた解析 ○植西 由美(1), 石川 春樹(2), 土平 絢子(3), 前島 正義(3), 鈴木 均(2), 奈良 久美(4) (1)奈良女子大学・院・生物科学, (2)石巻専修大学・理工・生物生産, (3)名古屋大学・生命農・細胞ダイナミクス, (4)奈良女子大学・理・生物科学	1aE08 クマシデヤカマツカなど9種の日本産温帯林構成樹種にみられた遺伝構造の共通性について ○岩崎 貴也(1), 青木 京子(2), 瀬尾 明弘(3), 村上 哲明(1) (1)首都大・牧野標本館, (2)京大・人環, (3)総合地球環境学研究所
11:00	11:05 1aSA6 気孔の光環境応答の生理生態学: 葉の表裏の気孔の機能分化と気孔分化におけるシステム制御 Wang Yin(1), 新谷 考央(1), (2), (3), 野口 航(1), 寺島 一郎(1) (1)東京大・院・理・生物科学, (2)理研・植物科学研, (3)横浜市大・木原生研			1aD09 汽水産車軸藻シラタマモにおける膨圧調節の温度依存性 岡崎 芳次 大阪医大・生物	1aE09 キナバル産マレーホウビシダにみられるサイトタイプ間の遺伝的関係 ○篠原 渉(1), 村上 哲明(2) 掛澤 明弘(1), Idris Mohd Said(3), Rimi Repin(4), 戸部 博(1) (1)京大・院・理, (2)首都大・牧野標本館, (3)Universiti Malaysia Sabah, (4)Sabah Parks
11:15			11:20 1aSC6 薬タペータム内の脂質系オルガネラの形成と機能 永田 典子 日本女子大・理		1aE10 複数の葉緑体遺伝子によるナンジャモンジャゴケ類の分子系統解析 ○有川 智己(1), 樋口 正信(2), 宮田 有希(3), 丸山 かつお(3), 杉浦 千佳(3), 杉田 護(3) (1)慶應大・生物, (2)国立科博・植物, (3)名古屋大・遺伝子実

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午前

	F 会場 遺伝, 遺伝子発現・情報伝達, ゲノム・プロテオーム	G 会場 形態・構造	H 会場 光合成	I 会場 細胞壁, 成長生理
10:15	1aF06 上流ORFにコードされる 新生ペプチドによるリボ ソーム制御機構の解析 ○内山 尚子(1), 内藤 哲 (1), 尾之内 均(2) (1)北大・院生命科学・生 命科学, (2)北大・院農・ 応用生命	1aG06 薄囊シダ類配偶体を用い た分裂組織の幹細胞の動 態解析 ○高橋 直子, 上 千恵子, 今 市 涼子 日女大・理・物生	1aH06 灰色藻類 <i>Cyanophora paradoxa</i> におけるフィコ ビリソームの解析 ○佐藤 桃子, 近藤 久益子, 成川 礼, 池内 昌彦 東大・院・総合文化	1aI06 オーキシングナル伝達 機構の解析 ○下村 正二, 山崎 俊正 農業生物資源研
10:30	1aF07 シロイヌナズナにおける 上流ORFのコードするペ プチドによる翻訳制御の 探索と解析 ○蝦名 績(1), 内藤 哲(1), 尾之内 均(2) (1)北大・院生命科学・生 命科学, (2)北大・院農・応 用生命	1aG07 カワゴケソウ科カワゴロ モの生殖シュート形成に おける遺伝子発現 ○片山 なつ(1, 2), 厚井 聡 (2), 加藤 雅啓(2) (1)東大・院・理・生物科 学, (2)国立科博・植物	1aH07 珪藻PS II に結合した新規 表在性蛋白の架橋反応に よるトポロジー解析 ○長尾 遼(1), 奥村 彰規(2), 鈴木 健裕(3), 堂前 直(3), 榎並 勲(1) (1)東理大・理, (2)日大・文 理, (3)理研バイオ解析チーム	
10:45	1aF08 RNAサイレンシングにお けるrgs-CaMの作用機構 ○中村 春葉(1), 深川 尊子 (2), 児玉 浩明(1) (1)千葉大・院・園芸, (2)千葉大・園芸・生物生 産	1aG08 広義サクラ属 (<i>Prunus</i>) の 前出葉腋芽形成と分枝調 節に関する形態学的研究 ○岩元 明敏(1), 望月 香(1), 邑田 仁(2) (1)東京学芸大・自然・生命, (2)東京大学・院・理・植物 園	1aH08 ホウレンソウPS II 複合体 に結合するPsbPのリジン 残基の解析 ○奥村 彰規(1), 中里 勝芳 (1), 鈴木 克則(1), 小甲 裕一(1), 鈴木 健裕(2), 堂 前 直(2), 久堀 徹(3), 榎並 勲(4) (1)日大・文理, (2)理研・ バイオ解析, (3)東工大・ 資源研, (4)東理大・理	
11:00	1aF09 サイレンシング関与遺伝 子の抑制がコサブレッシ ョンに与える影響 ○平井 清華, 西村 一馬, 児玉 浩明 千葉大・院・園芸	1aG09 側方抑制モデルによるイヌ ツゲ葉脈網の形成シミュレ ーション 松野 享 京府医大・生物	1aH09 光化学系 II の酸素発生系 の新スキームの提案 ○大橋 俊介(1), 家村 達也 (1), 宮下 英明(2), 渡辺 正 (3), 小林 正美(1) (1)筑波大・物質工学系, (2)京大・院・人間・環境 学, (3)東大・生研	
11:15	1aF10 ピーマン内在性2本鎖RNA の性状解析 ○岡田 亮, 熊 志傑, 森山 裕充, 福原 敏行 農工大・院・農・生物生 産	1aG10 葉厚変異を示すアサガオ 渦突然変異体と野生型と の葉肉分化における葉の 発生段階と光強度との関 係 坂井 博美(1), 松田 結衣 (2), ○西野 栄正(3) (1)千葉大・園芸・植物構 造, (2)千葉大・院・自然 科学, (3)千葉大・院・園 芸学	1aH10 パバインによるChl a の Chl d およびChlide a へ の変換 ○岡田 尚紀(1), 大橋 俊介 (1), 福代 壮二郎(1), 宮下 英明(2), 岩本 浩二(3), 白 岩 善博(3), 小林 正美(1) (1)筑波大・物質工学系, (2)京大・院・人間・環境 学, (3)筑波大・生物科学系	

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午前

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 分類・系統・進化
11:30					1aE11 色素体を持たない原生生物における植物型遺伝子の起源：水平伝達か？葉緑体の痕跡か？ ○丸山 真一朗(1), 松崎 素道(2), 三澤 計治(3), 野崎 久義(1) (1)東大・院・理・生物科学, (2)東大・院・医・生物医化学, (3)理研・次世代計算科学
11:45			11:45 総合討論 和田 元 東大・院総合文化		
12:00					

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午前

	F会場 遺伝、遺伝子発現・情報伝達、 ゲノム・プロテオーム	G会場 形態・構造	H会場 光合成	I会場 細胞壁、成長生理
11:30		1aG11 合弁花冠形成の突然変異 体を用いた花弁合着の発 生形態学 ○松田 結衣(1), 西野 栄正 (2) (1)千葉大・院・自然科学, (2)千葉大・院・園芸学	1aH11 藻類の微量色素分析 ○中村 登(1), 大橋 俊介 (1), 岩本 浩二(2), 白岩 善 博(2), 長島 秀行(3), 小林 正美(1) (1)筑波大・物質工, (2)筑波大・生物科学, (3)東京理科大・理・教養	
11:45		1aG12 南極昭和基地周辺に分布 する蘚類の3D画像化 ○小林 悟志(1), 神田 啓史 (2), 藤山 秋佐夫(3) (1)新領域融合研センター, (2)極地研, (3)国立情報研	1aH12 通性CAM植物アイスプラ ントの葉組織を使った一 過的遺伝子発現系 森田 邦男(1), ○是枝 晋 (1,2), Muhammad Abul Kalam Azad(1), 北原 英明 (1), 大西 純一(1) (1)埼玉大・理工研, (2)埼 玉大・分析センター	
12:00				

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 発生・生長・形態形成
13:30	<p>テトラピロール代謝の調節, 進化と多機能性 オーガナイザー: 増田 建 (東京大学大学院総合文化研究科)</p> <p>13:30 はじめに 増田 建</p> <p>13:35 1pSA1 クロロフィル合成系の協調的な遺伝子発現制御 増田 建 東京大学大学院総合文化研究科</p>	<p>日本植物形態学会共催シンポジウム ライフサイエンス領域における微細形態計測装置共同利用のネットワーク創設に向けて オーガナイザー: 大隅 正子 (認定特定非営利活動法人総合画像研究支援)</p> <p>13:30 1pSB1 基調講演 濱 清 大学共同利用法人自然科学研究機構生理学研究所</p>	<p>日本地衣学の過去と現在, 未来 オーガナイザー: 山本 好和 (秋田県立大学生物資源科学部)</p> <p>13:30 1pSC1 日本地衣学の歴史 吉村 庸 服部植物研究所</p>	<p>奨励賞受賞講演 13:30~14:00</p> <p>高等植物の呼吸系の環境応答</p> <p>野口 航 (東京大学大学院理学系研究科)</p>	<p>奨励賞受賞講演 13:30~14:00</p> <p>AN3を中心とした葉のサイズと背腹性の制御系</p> <p>堀口 吾朗 (東京大学大学院理学系研究科)</p>
13:45					
14:00	<p>14:00 1pSA2 クロロフィル生合成系の酸素環境に対する適応進化 藤田 祐一 名古屋大学大学院農学研究科</p>	<p>14:10 1pSB2 地方大学はどのように関わるか 鮫島 正純 弘前大学農学生命科学部生物学科</p>	<p>14:00 1pSC2 地衣類の分類・生態学 原田 浩 千葉県立中央博物館</p>	<p>若手奨励賞受賞講演 14:00~14:30</p> <p>光防御系としてのミトコンドリア呼吸系の機能解析</p> <p>吉田 啓亮 (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻)</p>	<p>1pE03 ROT4ペプチドによる葉形制御機構の分子発生学的解析 ○池内 桃子(1), 山口 貴大(2), 堀口 吾朗(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)東大・院・理, (2)基生研</p>
14:15	<p>14:25 1pSA3 常緑化突然変異体とテトラピロール代謝 草場 信 広島大学院理学研究科</p>		<p>14:20 1pSC3 地衣分子生物学 原 光二郎 秋田県立大学</p>		<p>1pE04 異形葉性に伴う葉の細胞数と細胞サイズの変化は、miR156とSPL転写因子によって制御される ○宇佐見 健(1), 堀口 吾朗(2), 矢野 寛士(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)基生研, (2)東大・院・理</p>
14:30		<p>14:40 1pSB3 神戸理研における電子顕微鏡技術支援の取り組み 米村 重信 独立行政法人理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター電子顕微鏡解析室</p>	<p>14:40 1pSC4 地衣成分の化学 木下 薫 明治薬科大学</p>	<p>1pD05 生育光環境は植物の両面気孔の光応答性に影響する ○Yin Wang, 野口 航, 寺島 一郎 東大・院・理・生物</p>	<p>1pE05 葉の形成不全と地上部からの異所的な根の形成が起きるシロイヌナズナ突然変異株の解析 ○兼井 麻利(1), 堀口 吾朗(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)東大・院・理, (2)基生研</p>

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	F会場 代謝・物質集積	G会場 細胞小器官	H会場 生態	I会場 細胞増殖・細胞分化
13:30	1pF01 イロハモミジの離層形成と紅葉 ○百瀬 忠征, 小関 良宏 東京農工大・工・生命工	1pG01 ミトコンドリア核内の機能領域を構成するタンパク質の解析 ○伊藤 喜重(1,2), 泉 亜紀子(3), 森 稔幸(4), 前田 桂(3), 由比 良子(2), 堂前 直(5), 東山 哲也(2), 黒岩 常祥(6), 室伏 きみ子(3), 河野 重行(1), 佐々木 成江(2) (1) 東大院・新領域, (2) 名大・理・生命理学, (3) お茶大院・人間文化, (4) 理研・FRS, (5) 理研・ADSC, (6) 立教大・理・極限	1pH01 リュウキュウツブキの表現型多型と選択圧 ○野村 尚史(1), 藤原 健人(3), 瀬戸口 浩彰(2), 伊藤 元己(3), 高相 徳志郎(1) (1) 地球研, (2) 京大・院・人環, (3) 東大・院・総合文化	1pI01 継時観察による <i>Anabaena</i> sp. PCC 7120の細胞系譜と蛍光の空間的周期性の研究 ○豊島 正和, 佐々木 直文, 藤原 誠, 佐藤 直樹 東大・院・総文・生命環境
13:45	1pF02 ニンジン及びハマボウフウ培養細胞におけるアントシアニンシル基転移酵素の生化学的解析 ○松葉 由紀(1), 奥田 裕樹(1), 阿部 裕(1), 北村 美江(2), 寺坂 和祥(3), 水上 元(3), 鎌倉 浩之(4), 川原 信夫(4), 合田 幸広(4), 佐々木 伸大(1), 小関 良宏(1) (1) 農工大・工・生命工, (2) 長崎大・環境, (3) 名古屋市立大・薬, (4) 国立医薬品衛生研究所・生薬	1pG02 質量分析を用いた真正粘菌ミトコンドリア核様体タンパク質の網羅的解析の試み ○佐々木 成江(1), 由比 良子(1), 並木 祥子(1), 伊藤 喜重(1), 前田 桂(2), 森 仁志(3), 東山 哲也(1) (1) 名大・院・理・生命理学, (2) お茶大・院・人文・創成科学, (3) 名大・院・農・生命技術	1pH02 分布を拡げつつあるササユリ自生集団の系統解析 ○渥美 茂明(1), 市川 やす代(1), 笠原 恵(1), 西村 秀洋(2) (1) 兵教大・院・自然・生物, (2) 大阪・府立園高	1pI02 シロイヌナズナの発生過程におけるG2/M期遺伝子の転写制御 ○小林 耕介, 伊藤 正樹 名古屋大・院・生命農学
14:00	1pF03 ナガバミズアオイ (<i>Pontederia lanceolata</i> Nutt.) 花弁の青色発現機構について ○山下 亮太(1), 佐渡 旭(2), 吉玉 國二郎(1) (1) 熊本大・院・自然科学, (2) 熊本県農業研究センター	1pG03 褐藻類における異なる有性生殖様式間でのミトコンドリア細胞質遺伝機構の比較 ○木村 圭(1), 長里 千香子(2), 小亀 一弘(3), 上井 進也(4), 本村 泰三(2) (1) 北大・院・環境科学, (2) 北大・フィールド科学セ, (3) 北大・院・理, (4) 新潟大・理・自然科学	1pH03 生物学的侵入が海洋島の送粉系と植物の繁殖に与える影響 安部 哲人 森林総研・九州	1pI03 シロイヌナズナの新規核小体因子 <i>RID2</i> はrRNAプロセッシングに関与する ○大林 祝, 杉山 宗隆 東大・院・理・植物園
14:15	1pF04 ミヤコグサTT2と相互作用するbHLH型転写因子群の解析 ○由田 和津子(1), 久米 直(2), 金子 貴一(3), 佐藤 修正(3), 田畑 哲之(3), 作田 正明(2) (1) お茶の水大・院・人間文化, (2) お茶の水大・院・ライフサイエンス, (3) かずさDNA研	1pG04 母性遺伝の分子機構〜クラミドモナス <i>ezy1</i> 遺伝子の逆遺伝学的解析〜 ○西村 芳樹(1), 松島 智美(1), 川合 真紀(1,2), 内宮 博文(1,3) (1) 東大・分生研・細胞機能, (2) 埼玉大・理工, (3) 岩手生工研	1pH04 生殖型の異なる四万十川産スジアオノリの生育に及ぼす塩分の影響 平岡 雅規(1), ○菅原 拓也(2) (1) 高知大・総合セ, (2) 高知大・院・理・自然	1pI04 新規核相増加変異体を用いた核内倍加抑制機構の解析 ○石田 喬志(1), Nicola J. Stacy(2), 杉本 慶子(1,2) (1) 理研・PSC, (2) Department of Cell and Developmental Biology, John Innes Centre
14:30	1pF05 アメリカカディゴ (<i>Erythrina crista-galli</i>)の花に含まれるアントシアニン糖転移酵素について ○有田 哲矢, 堀之内 卓也, 寺本 進, 吉玉 國二郎 熊本大・院・自然科学	1pG05 単離色素体・ミトコンドリア分裂装置を用いた新規分裂装置構成タンパク質の機能解析 ○吉田 大和(1,2), 黒岩 晴子(2), 藤原 崇之(2), 廣岡 俊亮(2), 河野 重行(1), 黒岩 常祥(2) (1) 東大・院・新領域・先端生命, (2) 立教大・極限生命情報研究センター	1pH05 亜熱帯産 <i>Trididemnum</i> 属ホヤに共存する3種の共生ラン藻 ○村上 明男(1), 内田 博子(1), 広瀬 裕一(2) (1) 神戸大学・内海域環境セ, (2) 琉球大・理・海洋自然	1pI05 細胞伸長と細胞分裂とを切り替える外向きK ⁺ チャネルNTORK1 ○佐野 俊夫(1,2), 朽名 夏磨(1,2), 馳澤 盛一郎(1,2) (1) 東京大・院・新領域, (2) BIRD・JST

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 発生・生長・形態形成
14:45	14:50 1pSA4 Mg-キラーゼH サブユニットによる転写制御機構と代謝酵素の多機能性 小山内 崇 東京大学大学院総合文化研究科			1pD06 時計遺伝子PRR9,7,5が関与する葉身特異的な避陰応答制御 ○高瀬 将映(1), 溝口 剛(2), 塚谷 裕一(1,3) (1)東大・院・理・生物, (2)筑波大・院・生物, (3)基生研	1pE06 リボソーム関連遺伝子が欠損した <i>oligocellula</i> 変異株の補償作用促進能についての解析 ○藤倉 潮(1), 堀口 吾朗(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)東大・院・理, (2)基生研
15:00		15:10 1pSB4 オーストラリアの顕微鏡関連装置共同利用システムAMMRFの視察報告 峰雪 芳宣 兵庫県立大学大学院生命理学研究科	15:00 1pSC5 地衣共生藻の科学 竹下 俊治 広島大学	1pD07 シロイヌナズナにおける葉緑体運動制御因子 KAC1の機能解析 ○末次 憲之(1), 山田 岳(2), 加川 貴俊(3), 米倉 恒(4), 上田 太郎(4), 門田 明雄(2), 和田 正三(1) (1)九州大・院・理・生物, (2)首都大・院・理工・生命, (3)農業生物資源研, (4)産総研・セルエンジニアリング	1pE07 葉の先端基部軸に沿った形態形成:葉身と葉柄の器官分化を説明するモデルの構築とその検証 ○市橋 泰範(1), 堀口 吾朗(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)東大・院・理, (2)基生研
15:15	15:15 1pSA5 レトログレードシグナリングにおけるテトラピロール代謝の役割 望月 伸悦 京都大学大学院理学研究科		15:20 1pSC6 地衣類の乾燥生理 小杉 真貴子, 菓子野 康浩, ○佐藤 和彦 兵庫県立大・院・生命理	1pD08 光環境が葉緑体チラコイド構造に与える影響 ○野末 はつみ(1), 馬屋原 一平(1), 渋谷 奈々恵(2), 林田 信明(2), 谷口 彬雄(1), 野末 雅之(1) (1)信大・繊維, (2)信大・遺伝子	1pE08 <i>fug5</i> 変異体の子葉に注目した補償作用の解析 ○Ali FERJANI(1), 堀口 吾朗(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)東大・院・理, (2)基生研
15:30	15:40 1pSA6 テトラピロールによる細胞周期の調節 田中 寛 千葉大学大学院園芸学研究科	15:40 総合討論	15:40 1pSC7 地衣類の培養と栽培 小峰 正史 秋田県立大学	1pD09 水表皮性黄色色藻 <i>Chromophyton rosanoffii</i> (ヒカリモ)の光応答反応 ○野水 美奈(1), 松永 茂(2), 渡辺 正勝(3), 井上 勲(1) (1)筑波大・院・生命環境, (2)総研大・葉山高等研, (3)総研大・先端科学	1pE09 翻訳関連因子が葉のサイズと背腹性の制御に果たす役割 ○堀口 吾朗(1), 塚谷 裕一(1,2) (1)東大・院・理, (2)基生研
15:45				1pD10 ミドリゾウリムシの紫外線応答における緑藻, 活性酸素, T型Ca ²⁺ チャネルの役割 ○唐木 千明, 古川 俊輔, 河野 智謙 北九州市大・院・国際環境工	1pE10 シロイヌナズナの <i>asymmetric leaves2</i> 変異体の向背軸形成の異常を亢進する変異体の解析 安川 沙織(1), 柿本 麻有(1), 松村 葉子(1), 小島 晶子(2), 町田 千代子(2), ○町田 泰則(1) (1)名古屋大・院・理・生命, (2)中部大・応用生物

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	F会場 代謝・物質集積	G会場 細胞小器官	H会場 生態	I会場 細胞増殖・細胞分化
14:45	1pF06 最近記載された数種の新規紅色光合成細菌のカロテノイド組成 ○高市 真一(1), Ch. V. Ramana(2) (1)日本医大・生物, (2) University of Hyderabad	1pG06 真核起源葉緑体プロテオームを基盤とした葉緑体分裂機構の解析 ○宮城島 進也, 鈴木 健二 理研・基幹研	1pH06 窪地造成による二次林復元の可能性に関する研究 高崎 大輔 武工大・院・環情	1pI06 細胞分裂分布の時空間発展を加味した葉の形態形成シミュレーション ○風間 俊哉(1), 村田 智(1), 矢野 覚士(2), 塚谷 裕一(2,3) (1)東工大・院・総合理工, (2)基生研, (3)東大・院・理
15:00	1pF07 ツルクサの青色色素コンメリニンの構造 塩野 正明(1), 松垣 直宏(2), ○武田 幸作(3) (1)九大・院・物理, (2)高エネルギー研・放射光, (3)東京学芸大	1pG07 ヒメツリガネゴケの葉緑体型ダイナミン <i>PpDRP5B-1,-2,-3</i> 遺伝子の機能分化 ○坂口 恵美(1), 武智 克彰(1), 佐藤 博(2), 滝尾 進(3), 高野 博嘉(4) (1)熊本大・院・自然科学, (2)熊本大・理, (3)熊本大・沿岸域センター, (4)熊本大・バイオエレクトロニクス研究センター	1pH07 ケヤキの枝における水理特性と材構造の関連性 依田 清胤 石巻専修大・理工・基礎理	1pI07 トレボキシア藻綱の分裂様式：細胞伸長の方向を決める壁合成とセプチンホモログの局在 尾張 智美(1), 墨谷 暢子(1), 山本 真紀(2), ○河野 重行(1) (1)東京大・院・新領域・先端生命, (2)専修大・自然科学研究所
15:15	1pF08 ハッシュウマメの葉における不活性型ポリフェノールオキシダーゼの諸性質について ○西村 公俊, 吉玉 國二郎, 寺本 進 熊本大・院・自然科学	1pG08 コケ植物において葉緑体分裂に関与するヒメツリガネゴケ <i>MraY transferase</i> の機能解析 保見 祥子 熊本大・院・自然科学	1pH08 絶滅危惧種シャジクモ類の衰退要因の解明に向けた環境負荷物質の影響に関する研究 ○高野 純子, 武谷 真由美, 鈴木 石根, 渡邊 信, 白岩 善博 筑波大・院・生命環境	1pI08 シロイヌナズナの雌蕊形成において <i>CUC1・CUC2</i> は内側隆起形成を促進する 神内 悠里, 山本 佳世, 田坂 昌生, ○相田 光宏 奈良先端大・バイオ
15:30	1pF09 Identification of flavonoids from the leaf of <i>phyllostachys pubesecens</i> 東端 國夫 熊大・院・自科	1pG09 ヒメツリガネゴケ原糸体の細胞分裂時における葉緑体分配 ○田島 直幸, 寺沢 公宏, 藤原 誠, 佐藤 直樹 東京大・院・総合文化	1pH09 硝酸同化のコスト定量と環境応答性 ○白井 貴之(1), 蜂谷 卓士(1,2), 寺島 一郎(1), 野口 航(1) (1)東大・院・理, (2)阪大・院・理	1pI09 道管分化抑制活性をもつ <i>CLE42</i> の発現および機能解析 ○柳沼 秀幸, 平川 有宇樹, 井上 明日香, 伊藤(大橋) 恭子, 福田 裕穂 東京大・院・理・植物
15:45	1pF10 ノシラン (<i>Ophiopogon jaburan</i>) の葉に含まれるフラボノイドの構造解析 ○田上 大護, 吉玉 國二郎 熊本大・院・自然科学	1pG10 貝類寄生虫パーキンサスには独自のゲノムを完全に失った色素体がある ○松崎 素道(1), 黒岩 晴子(2), 黒岩 常祥(2), 野崎 久義(3), 北 潔(1) (1)東大・院・医・生物医化学, (2)立教大・極限生命研究センター, (3)東大・院・理・生物科学	1pH10 (発表取消し)	

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 発生・生長・形態形成
16:00	16:05 総合討論・総括 田中 歩 北海道大学低温科学研究所		16:00 総合討論	1pD11 動く光合成生物アコエラ： 増殖に対する光の影響 ○神木 隆行, 中村 崇, 山崎 秀雄 琉大・理・海洋自然	1pE11 単面葉における平らな葉 身の発生進化機構 ○山口 貴大(1), 塚谷 裕一 (1,2) (1)基生研, (2)東大・院・理
16:15				1pD12 緑藻クラミドモナス性分 化におけるホルモン様調 節 ○成吉 英里香, 米田 彩佳, 関根 真代, 松下 美幸, 大坪 繭子, 田村 典明 福岡女子大・人間環境	1pE12 光受容体phytochromeに よるオーキシンとブラシ ノステロイドを介した本 葉生長制御機構の解析 ○小塚 俊明(1), 堀口 吾朗 (2), 出村 拓(3), 長谷 あき ら(1), 塚谷 裕一(2,4) (1)京都大・院・理, (2) 東京大・院・理, (3)理研・ PSC, (4)基生研
16:30				1pD13 紅色細菌の青色光受容 BLUFタンパク質AppAの リン酸化を介した光シグ ナル伝達 ○増田 真二(1), 富田 祥之 (1), 松岡 大介(2), 徳富 哲 (3), 太田 啓之(4) (1)東工大・生命理工, (2)神戸大・遺伝子, (3)大阪府大・理, (4)東工 大・バイオセンター	1pE13 シロイヌナズナにおいて、 倍数性の増加が葉サイズ に及ぼす効果は、遺伝背 景によって異なる 塚谷 裕一 東大・院・理, 基生研
16:45				1pD14 <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803 の光化学系 I 遺伝子 群の強光応答におけるレ スポンスレギュレーター RpaBの役割 ○日原 由香子, 高橋 朋子, 佐藤 あゆみ, 清野 友里絵 埼玉大・理・分子生物	1pE14 アスパラガス属植物にお ける擬葉の進化発生的 研究 ○中山 北斗(1), 山口 貴大 (2), 塚谷 裕一(1,2) (1)東京大・院・理, (2)基生研
17:00				1pD15 NLS付加による核局在化が クリプトクロム機能を増大 させた ○鈴木 明日香, 渡辺 麻子, 山本 直樹 お茶の水大・院・生命科 学	1pE15 葉肉細胞の分裂・成長を 組込んだ発生シミュレ ーションモデル ○矢野 寛士(1), 塚谷 裕一 (1,2) (1)自然科学研究機構・基 生研, (2)東大・院・理

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	F 会場 代謝・物質集積	G 会場 細胞小器官	H 会場 生態	I 会場 細胞増殖・細胞分化
16:00	1pF11 アメリカデイゴ (<i>Erythrina crista-galli</i> L.) の葉に含まれるフラボノ イドの構造解析とその器 官内分布について ○堀之内 卓也, 吉玉 國二 郎 熊本大・院・自然科学	1pG11 高温障害と色素体の変異 について-2 ○黒岩 晴子, 廣岡 俊亮, 三 角 修己, 黒岩 常祥 立教大・極限生命情報	1pH11 蛍光X線マイクロアナライ ザーによる蘚類ヒョウタ ンゴケ原糸体細胞内元素 濃度の定量分析法の検討 ○井藤 賢 操(1), 小松 由佳 梨(1), 川上 智(2), 榊原 均 (1) (1) 理研・PSC, (2) DOWA	
16:15	1pF12 コウサイタイ (<i>Brassica chinensis</i> f. <i>honsaitai</i>) に 含まれるフラボノイドと その抗酸化活性について ○巴 恵理子, 吉玉 國二郎 熊本大・院・自然科学		1pH12 林床の微環境が許す葉・ 許さない葉 ○岡島 有規, 種子田 春彦, 野口 航, 寺島 一郎 東京大・院・理・生物科 学	
16:30	1pF13 トサミズキ属植物の葉に 含まれるフラボノイドと C-配糖体 ○岩科 司(1), 竹村 知子 (2), 三塩 環(2), 鈴木 利貞 (3), 北島 潤一(4) (1) 国立科博・植物, (2) 東京農工大・農, (3) 香川大・農, (4) 昭和薬大・薬		1pH13 前年度の乾燥ストレスが ダケカンバの形態と光合 成機能に及ぼす影響 ○田畑 あずさ, 小野 清美, 隅田 明洋, 原 登志彦 北大・低温研	
16:45	1pF14 オオバコ科の高山植物ハ クサンオオバコのフラボ ノイド ○村井 良徳(1), 兼本 正 (2), 岩科 司(1,3) (1) 農工大・連合院・農, (2) 富山県中央植物園, (3) 科博・植物		1pH14 異なる光環境下のシェー トモジュール間で資源配 分は最適化されている か? ○杉浦 大輔, 笹野 正樹 東大・院・理・日光植物 園	
17:00	1pF15 チゴユリ属植物に含まれ るフラボノイド成分と分 子系統 ○齊藤 由紀子(1,2), 岩科 司 (1,2), 國府方 吾郎(1,2) (1) 農工大・連合院・農, (2) 科博・植物		1pH15 ラオス産コウゾの生理生 態：弱光への応答と受光 体制 Chansom Manithong (1), ○宮沢 良行(1,2), 福田 信二 (1), 緒方 一夫(1) (1) 九大・熱農研センター, (2) 九大・演習林	

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 発生・生長・形態形成
17:15				1pD16 シロイヌナズナ青色光受容体phot1における光によるリン酸化活性制御機構の解析 ○岡島 公司(1), 嶋田 崇史(2), 松岡 大介(3), 徳富 哲(1) (1)大阪府大・理, (2)鳥津製作所, (3)神戸大・遺伝子実験	
17:30					
18:30	18:30~19:30 ミキサー (生協食堂(学生会館)) 18:30~20:30 関連集会 ミヤコグサ関連集会@高知 (A会場) 18:30~20:30 関連集会 日本シダ学会 (B会場)				

口頭発表 第1日 9月25日(木) 午後

	F会場 代謝・物質集積	G会場 細胞小器官	H会場 生態	I会場 細胞増殖・細胞分化
17:15	1pF16 ミヤコグサのシトクロム P450還元酵素遺伝子 ○中尾 孝幸, 明石 智義, 青 木 俊夫, 内山 寛, 綾部 真 一 日本大・生物資源・応用 生物			
17:30				
18:30	18:30~19:30 ミキサー (生協食堂(学生会館)) 18:30~20:30 関連集会 ミヤコグサ関連集会@高知 (A会場) 18:30~20:30 関連集会 日本シダ学会 (B会場)			

口頭発表 第2日 9月26日(金) 午前

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 分類・系統・進化	E会場 発生・生長・形態形成
9:00	<p>バイオイメージングと画像情報処理が拓くもの ～ JST-BIRD 後援 ～ オーガナイザー：馳澤 盛一郎(東京大・院・新領域, JST-BIRD), 松永 幸大(大阪大・院・工, JST-BIRD)</p> <p>9:00 はじめに 馳澤 盛一郎 東京大・院・新領域, JST-BIRD</p>	<p>植物のメカノセンサーと重力受容の接点を探る オーガナイザー：高橋 秀幸(東北大・院・生命), 飯田 秀利(東京学芸大・生命, 岡崎統合バイオサイエンスセンター)</p> <p>9:00 はじめに</p> <p>9:10 2aSB1 Annals of Botany Lecture. 205 years of thigmomorphogenetic research: how far we've come. Frank W. Telewski W.J. Beal Botanical Garden, Dept. Plant Biol., Michigan State Univ.</p>	<p>海と光合成：その知られざる世界 オーガナイザー：山崎秀雄(琉球大学・理学部), 村上 明男(神戸大学・内海環境教育研究センター)</p> <p>9:00 はじめに：今なぜ海と光合成か？ 山崎 秀雄 琉球大学・理学部</p>	<p>2aD01 三方五湖に生育するシオグサ属藻類の形態的および遺伝的多様性 ○神谷 充伸, 森 貴比古, 吉川 伸哉, 大城 香 福井県立大・海洋生物資源</p>	<p>2aE01 シロイヌナズナのオーキシン合成における <i>TRANSPORT INHIBITOR RESPONSE2</i> 遺伝子の役割 ○山田 昌史, Mark Estelle Indiana Univ. Dept. Biol.</p>
9:15	<p>9:05 2aSA1 染色体イメージングによる細胞分裂解析 松永 幸大 大阪大・院・工, JST-BIRD</p>		<p>9:05 2aSC1 海と光合成：植物プランクトン研究史と今後の展開への期待 高橋 正征 東京大学名誉教授, 高知大学名誉教授</p>	<p>2aD02 紡錘形コナミドリムシ属の分類学的再検討 ○仲田 崇志(1), 月井 雄二(2), 曾我 朋義(1), 富田 勝(1), 野崎 久義(3) (1)慶應大・先端生命研, (2)法政大・自然科学センター・生物, (3)東大・院理・生物科学</p>	<p>2aE02 シロイヌナズナの非典型的 <i>Aux/IAA</i> である <i>IAA20</i> と <i>IAA30</i> の発現様式の研究 ○佐藤 敦子, 綿引 雅昭, 山本 興太郎 北海道大・院・理・生命</p>
9:30	<p>9:30 2aSA2 オルガネラ定量解析から見えること～ER bodyを例として～ 永野 惇, 西村 いくこ 京都大・院・理</p>		<p>9:35 2aSC2 海洋生態系を支える小さな生産者：珪藻の生理生態学 桑田 晃 水産総合研究センター・東北区水産研究所</p>	<p>2aD03 Systematic revision of the genus <i>Padina</i> in the Pacific Ocean ○NI NI WIN(1), 羽生田 岳昭(2), 内村 真之(3), 新井 章吾(4), Anchana Prathep(5), Stefano G.A Draisma(6), U Soe-Htun(7), 川井 浩史(2) (1)Grad. Sch. Sci., (2)KURCIS, (3)PARI, (4)Marine Algal Res.Co.Ltd, (5)Prince of Songkla Univ., (6)Univ. Leiden, (7)Univ. Mawlamyine</p>	<p>2aE03 ルシフェラーゼ融合タンパク質を用いたシロイヌナズナMSG2/IAA19タンパク質レベルの調節の研究 ○清水 久代(1), 佐藤 壮一郎(2), 綿引 雅昭(2), 山本 興太郎(2) (1)北海道大・院・生命, (2)北海道大・院・理</p>
9:45	<p>9:55 2aSA3 クロロフィル蛍光イメージングを利用したゲノムワイドな遺伝子機能解析の可能性を探る 尾崎 洋史, 園池 公毅 東京大・院・新領域</p>			<p>2aD04 褐藻類シオミドロ <i>Ectocarpus</i> spp.における管状マスタゴネマ関連遺伝子 <i>EcOcm3</i> イントロンの構造的多様性について ○山岸 隆博(1), 羽生田 岳昭(1), 高木 亮典(1), Dieter G. Müller(2), 川井 浩史(1) (1)神大・内海環境センター, (2)University of Konstanz</p>	<p>2aE04 ホメオボックス遺伝子 <i>PRS</i> と <i>WOX1</i> は葉と花器官において周縁部の組織形成と横方向への成長を制御している ○中田 未友希(1), 松本 任孝(1), 槻木 竜二(1), Enno Rikirsch(2), Thomas Laux(2), 岡田 清孝(3) (1)京都大・院理・植物, (2)University of Freiburg・Institute of Biology III, (3)基礎生物学研究所</p>
10:00		<p>10:00 2aSB2 植物における機械受容カルシウムチャネル：その過去, 現在, 未来 飯田 秀利(1), (2), 森 研堂(1), (2), 中野 正貴(1), (3) (1)東京学芸大・生命, (2)岡崎統合バイオサイエンスセンター・生命環境, (3)東京農工大院・連合農学</p>	<p>10:05 2aSC3 サンゴの光合成：熱帯沿岸域生態系を支える共生渦鞭毛藻 中村 崇 九州大学大学院・理学研究院</p>	<p>2aD05 Phylogenetic Utility of the Low-copy Nuclear Gene <i>RPB2</i> in <i>Litsea</i> and related genera (Laureae-Lauraceae) ○Izu Andry Fijridiyanto(1), 村上 哲明(2) (1)京大・院・理, (2)首都大・牧野標本館</p>	<p>2aE05 ゼニゴケ <i>FLO/LFY</i> 相同遺伝子の単離と解析 ○辻井 由香, 大門 靖史, 石崎 公庸, 大和 勝幸, 河内 孝之, 荒木 崇 京都大・院・生命・統合生命</p>

口頭発表 第2日 9月26日(金) 午前

	F 会場 代謝・物質集積	G 会場 細胞小器官	H 会場 植物-微生物相互作用	I 会場 生殖
9:00	2aF01 原始紅藻の <i>Porphyridium</i> における貯蔵多糖の構造とその結合性合成酵素の性質 ○平原 知香(1), 下永 高弘(1), 藤原 祥子(1), 藤田 直子(2), 横山 亜紀子(3), 原慶明(3), 中村 保典(2), 都筑 幹夫(1) (1)東葉大・生命, (2)秋田県立大・生物資源, (3)山形大・理・生物	2aG01 真眼点藻 <i>Nannochloropsis oculata</i> の特異な核分裂過程 ○箸本 春樹, 村上 良平 東京大・院・総合文化・生命環境	2aH01 共生窒素固定細菌 <i>Frankia</i> の形質転換法の確立 ○梶 健太郎(1), 東 四郎(2), 内海 俊樹(2), 阿部 美紀子(2), 九町 健一(2) (1)鹿児島大・院・理工・生命化学, (2)鹿児島大・理・生命化学	2aI01 雌雄異株植物ヒロハノマテンマの無性花と両性花変異体の花芽メリステムの発達と抑制 ○小泉 綾子, 山中 香, 西原 潔, 石井 公太郎, 河野 重行 東京大・院・新領域・先端生命
9:15	2aF02 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> 亜硫酸還元酵素相同タンパク質の亜硫酸および亜硝酸還元活性の比較解析 ○関根 康介(1), 榊原 由紀子(2), 長谷 俊治(2), 佐藤 直樹(1) (1)東京大・院・総合文化, (2)大阪大・蛋白質	2aG02 核分裂に伴うゴルジ装置の複製様式 ○野口 哲子, 東浦 裕子, 伊藤 奈央子 奈良女大・理	2aH02 根粒菌のバクテロイド化に關与する植物のペプチドファミリー ○内海 俊樹(1), 石原 寛信(2), Grigor Zehirov(3), 九町 健一(1), 阿部 美紀子(1), Eva Kondorosi(4), Peter Mergaert(4) (1)鹿児島大・理・生命化学, (2)鹿児島大・院・理工, (3)ブルガリア植物生理研, (4)フランス植物科学研	2aI02 花粉管誘引物質の同定 ○東山 哲也(1,2), 奥田 哲弘(1), 筒井 大貴(1), 椎名 恵子(1), 武内 秀憲(1), 金岡 雅浩(1), 佐々木 成江(1) (1)名大・院・理・生命理学, (2)JST・さきがけ
9:30	2aF03 円石藻 <i>Emiliania huxleyi</i> のトランス型脂質の代謝および生理機能の解析 ○安賀 愛, 鈴木 石根, 白岩 善博 筑波大・院・生命環境	2aG03 クリプト藻 <i>Pyrenomonas helgolandii</i> におけるヌクレオモルフ分裂及びその分裂周期の解析 ○佐藤 友則(1), 長里 千香子(2), 原慶明(3), 本村 泰三(2) (1)北大・環境科学院, (2)北大・北方生物圏ワールド, (3)山形大・理・生物	2aH03 ミヤコグサGRASタンパク LjNSP2の過剰発現による根粒形成パターンの異常 ○村上 泰弘, 富澤 紗織, 福井 理恵, 川口 正代司 東京大学・院・理・生物科学	2aI03 花粉管誘引物質の受容体の同定にむけて-活性型リガンドの作製と新規誘引アッセイ系の開発 ○奥田 哲弘, 佐々木 成江, 椎名 恵子, 金岡 雅浩, 東山 哲也 名古屋大学・院・理・生命理学
9:45	2aF04 シロイヌナズナのスフィンゴ脂質脂肪酸ヒドロキシラーゼの機能解析 ○長野 稔(1), 内宮 博文(1,2), 川合 真紀(1,3) (1)東京大・分生研, (2)岩手生工研, (3)埼玉大・理工	2aG04 ゴマ種子におけるフォークスドプロテオミクス ○小林 優佳, 種坂 英次, 吉田 元信 近畿大・院・農・農業生産科学	2aH04 根粒形成におけるジベレリンの役割 前川 隆紀(1), 吉川 真琴(1), 武田 直也(2), 今泉(安楽) 温子(2), 〇林 誠(1,2) (1)ミュンヘン大・遺伝研, (2)生物資源研	2aI04 MYB98を利用した植物の生殖及び発生に必要な遺伝子の検索 ○笠原 竜四郎, 榊原 卓, 東山 哲也 名古屋大学・院・理・生命理学
10:00	2aF05 <i>Nostoc</i> 属ラン藻における紫外線吸収色素の比較解析 ○国田 慎平, 坂本 敏夫 金沢大・院・自然	2aG05 ミオンによる植物特異的膜交通制御機構の解析 ○富永 基樹(1), 安部 弘(1), 齊藤 知恵子(1), 庄田 恵子(1), 粟井 千絵(1), 植村 知博(2), 上田 貴志(2), 中野 明彦(1,2) (1)理研・基幹研・中野生体膜, (2)東京大・院・理・生物科学	2aH05 イネ培養細胞の感染防御応答に伴うCa ²⁺ 動員制御機構の解析 ○濱田 晴康(1), 来須 孝光(1), 杉山 淑美(1), 岩崎 洋平(1), 能鹿島 央司(1), 宮尾 安藝雄(3), 廣近 洋彦(3), 朽津 和幸(1,2) (1)東理大・院・理工・応用生物科学, (2)東理大・ゲノムセンター・細胞シグナル制御, (3)農業生物資源研・分子遺伝	2aI05 植物受精機構解明を旨とした配偶子膜関連因子からのアプローチ ○森 稔幸(1), 東山 哲也(2), 黒岩 晴子(3), 黒岩 常祥(3), 宮城 進也(1) (1)理研・ASL, (2)名大・院・理・生命理学, (3)立大・極限生命

口頭発表 第2日 9月26日(金) 午前

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 分類・系統・進化	E会場 発生・生長・形態形成
10:15	10:20 2aSA4 植物形状Template Modelを用いたLucTag Lineの時間遺伝子発現定量解析 神沼 英里(1), 吉籟 毅(1), 栗山 朋子(2), 越 智子(3), 武藤 周(3), 松井 南(2), 豊田 哲郎(1) (1)理研・生命情報基盤研究部門, (2)理研PSC・植物ゲノム機能, (3)NECソフトVALWAYテクノロジーセンター			2aD06 クリソバラヌス科の分子系統解析 徳岡 徹 静岡大・理・生物	2aE06 シロイヌナズナFTと相互作用する新規因子TCP蛋白質の同定 ○丹羽 優喜, 大門 靖史, 荒木 崇 京都大・院・生命・統合生命
10:30		10:30 2aSB3 植物の抗重力反応におけるメカノレセプターを介したシグナル受容 曾我 康一, 若林 和幸, 保尊 隆享 大阪市大・院・理	10:35 2aSC4 マングロープの世界：汽水域での生き残り戦略 諏訪 練平 琉球大学・理学部	2aD07 徳川家康ゆかりの折戸ナスの系統解析 ○丹羽 康夫(1,2), 牧田 英一(1), 前島 慎一郎(1), 山田 栄成(1), 中神 敏(1) (1)静岡農技研・新品種開発, (2)静岡県大・院・生活健康	2aE07 アミノ酸置換変異体を用いたFT蛋白質機能の解析 ○石田 譲愛(1), 小林 正樹(2), 大門 靖史(1), 荒木 崇(1) (1)京大・院・生命・統合生命, (2)京大・院・理・生物科学
10:45	10:45 2aSA5 植物細胞表面の電子線トモグラフィ解析 唐原 一郎(1), 峰雪 芳宣(2) (1)富山大・院・理工, (2)兵庫県大・院・生命理学			2aD08 オオバコ亜属の分子系統分類と、倍数体におけるSUC1 同祖性遺伝子の分子進化 ○石川 直子(1), 横山 潤(2), 塚谷 裕一(1,3) (1)基生研, (2)山形大・院・理, (3)東京大・院・理	2aE08 シロイヌナズナCRYPTIC PRECOCIOUS(CRP)遺伝子の機能解析 ○井村 有里(1), 小林 恭士(2), 大門 靖史(1), 阿部 光知(1), 荒木 崇(1) (1)京大・院・生命, (2)マックスプランク研
11:00	11:10 2aSA6 顕微鏡画像の分類と評価のためのクラスタリング法の開発 朽名 夏磨(1), (2), 桧垣 匠(1), 佐野 俊夫(1), (2), 馳 澤 盛一郎(1), (2) (1)東京大・院・新領域, (2)JST-BIRD	11:00 2aSB4 シロイヌナズナの重力応答性カルシウム上昇 豊田 正嗣(1), (2), 古市 卓也(1), (3), 辰巳 仁史(1), 曾我部 正博(1), (4), (5) (1)名大・院・医, (2)奈良先端大・院・バイオ, (3)エアランゲン大・分子植物生理, (4)細胞力覚/SORST, JST, (5)生理研・分子生理	11:05 2aSC5 海の光合成生物の生き様 村上 明男 神戸大学・内海域環境教育研究センター	2aD09 オカトラノオ群における雑種形成と絶滅危惧種ノジトラノオの衰退 ○渡邊 幹男(1), 大和田 真澄(2), 石原 和代(1), 芹沢 俊介(1) (1)愛教大・生物, (2)栃木県植物研究会	2aE09 アサガオの花成と栄養生長のエピジェネティック制御 ○岩瀬 悠以子(1), 竹能 清俊(1,2) (1)新潟大・院・自然科学, (2)新潟大・理・生物
11:15				2aD10 北米固有科 Koeberliniaceae (アブラナ目)の胚珠と種子の発生と構造：分類学的意味 戸部 博(1), ○Peter H. Raven(2) (1)京大・院・理・植物, (2)ミズーリ植物園	2aE10 シロイヌナズナ <i>acaulis1-1</i> 変異体の表現型の強弱に影響を与える逆位の発見 ○鎌田 直子, 米田 好文 東大・院・理・生物科学

口頭発表 第2日 9月26日(金) 午前

	F 会場 代謝・物質集積	G 会場 細胞小器官	H 会場 植物-微生物相互作用	I 会場 生殖
10:15	2aF06 石油植物ユーフォルビア (<i>Euphorbia tirucalli</i>)の スクアレンシンターゼ遺 伝子のクローニングと機 能解析 ○内田 英伸, 中谷 内 修, 竹 村 美保, 大山 莞爾 石川県大・生物資源	2aG06 液胞上に生じる複雑な膜 構造に関する遺伝学的解 析 ○齊藤 知恵子(1), 粟井 千 絵(1), 植村 知博(2), 上田 貴志(2), 安部 弘(1), 森田 (寺尾) 美代(3), 中野 明彦 (1,2) (1)理研・基幹研, (2)東 大・院理系, (3)奈良先端 大・バイオサイエンス	2aH06 イネの感染防御応答にお ける Ca^{2+} 制御型プロテ インキナーゼ OsCIPK14/15 の機能解析 ○北川 陽一郎(1), 濱田 晴 康(1), 濱田 淳平(1), 山本 崇史(1), 来須 孝光(1), 朽 津 和幸(1,2) (1)東理大・院・理工・応 生, (2)東理大・ゲノム創 薬センター	
10:30	2aF07 カーネーションにおけるリ ンゴ酸転移酵素について ○阿部 裕(1), 寺 正行(1), 佐々木 伸大(1), 岡村 正愛 (2), 梅基 直行(3), 百瀬 眞 幸(3), 川原 信夫(4), 鎌倉 浩之(4), 合田 幸広(4), 長 澤 和夫(1), 小関 良宏(1) (1)農工大・工・生命工, (2)キリンアグリバイオ, (3)キリンホールディング ス, (4)国立医薬品食品衛 生研究所	2aG07 液胞とPVCの融合を制御 するシロイヌナズナ SNAREの機能解析 ○岡谷 祐哉(1), 海老根 一 生(1), 郷 達明(2), 庄田 恵 子(3), 植村 知博(1), 新濱 充(4), 森田(寺尾) 美代(5), Christoph Spitzer (6), Marisa S. Otegui (6), 中野 明彦(1,3), 上田 貴志(1) (1)東大・院・理・生物科 学, (2)神大・院・理・生 物, (3)理研・中央研, (4)遺伝研, (5)奈良先端 大・バイオ, (6)ウイスコ ンシン大・植物	2aH07 タバコ完全長cDNAマイク ロアレイを用いたエリシ ター(TvX)応答遺伝子の解 析 ○西村 一馬(1), 西内 巧 (2), 児玉 浩明(1), 川口 善 夫(3), 中野 年継(3), 進士 秀明(3), 鈴木 馨(3) (1)千葉大・院・園, (2)金沢大・遺伝子, (3)産総研・生物機能工学	
10:45	2aF08 ヨウシュヤマゴボウ <i>Phytolacca americana</i> に おける2つのDOPA dioxygenase の生化学的 解析 ○高橋 加奈(1), 作田 正明 (2) (1)お茶の水大・院・人間 文化, (2)お茶の水大・ 院・ライフサイエンス	2aG08 原始紅藻 <i>Cyanidioschyzon</i> <i>merolae</i> における液胞タン パク質の同定 ○八木沢 美美, 西田 敬二, 吉田 昌樹, 黒岩 晴子, 黒岩 常祥 立教大・極限	2aH08 シロイヌナズナにおける うどん粉病菌 (<i>Golovinomyces orontii</i>) 感染応答のプロテオーム 解析 ○森山 陽介, 藤原 正幸, 深 尾 陽一郎, 稲田 のりこ 奈良先端大・バイオ・植 物ユニット	
11:00	2aF09 マダケ培養細胞における セロピオース分解酵素の 精製と性質 ○大木 慎也(1), 荻田 信二 郎(2), 加藤 康夫(2) (1)富山県立大・院・工・ 生物工学, (2)富山県立大・ 工・生物工学	2aG09 シロイヌナズナ保存型 RAB5のエフェクター解析 ○桜井 一(1), 伊藤 瑛海 (1), 中野 明彦(1, 2), 上田 貴志(1) (1)東大・院・理, (2)理 研・中央研		
11:15	2aF10 植物インタクト液胞のポ ストゲノム解析 ○大西 美輪(1,2), 原田 和 生(3), 及川 彰(4), 姉川 彩 (1, 2), 七條 千津子(1), 深 城 英弘(1), 杉山 裕子(5), Patrick G. Hatcher(6), 福 崎 英一郎(3), 三村 徹郎 (1,2) (1)神戸大院・理, (2)JST ・CREST, (3)阪大院・工, (4)理研・PSC, (5)兵庫県 立大・環境人間, (6)Department of Chemistry and Biochemistry, Old Dominion Univ.	2aG10 <i>vam3</i> の抑圧変異体の解析 ○海老根 一生(1), 岡谷 裕 哉(1), 植村 知博(1), 中野 明彦(1,2), 上田 貴志(1) (1)東大・院理系・生物科 学, (2)理研・中央研・生 体膜		

口頭発表 第2日 9月26日(金) 午前/午後

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 分類・系統・進化	E会場 発生・生長・形態形成
11:30	11:35 総合討論・おわりに 松永 幸大 大阪大・院・工, JST-BIRD	11:30 2aSB5 重力屈性におけるアミロ プラスト動態と重力感受 森田(寺尾) 美代, 中村 守 貴, 田坂 昌生 奈良先端大・バイオ			
11:45					
12:00					
13:15	13:15~15:15 ポスター発表 (P会場) 奇数番号 13:15~14:15 偶数番号 14:15~15:15 (14:45~15:15 高校生表彰式 (P-2会場))				
15:30	15:30~15:50 平成20年度日本植物学会学会賞授賞式 (主:A会場, 副:B会場) 15:50~17:10 日本植物学会学会賞受賞講演 (主:A会場, 副:B会場) 15:50~16:30 大賞 黒岩 常祥 (立教大学) 「ミトコンドリアと色素体の増殖と遺伝の機構をマス・ゲノム科学で解く」 16:30~17:10 学術賞 長谷部 光泰 (自然科学研究機構, 基礎生物学研究所) 「多様性生物学における細胞生物学, 発生学, ゲノム生物学との融合と新展開」 17:20~18:00 総会 (主:A会場, 副:B会場)				

口頭発表 第2日 9月26日(金) 午前/午後

	F会場 代謝・物質集積	G会場 細胞小器官	H会場 植物-微生物相互作用	I会場 生殖
11:30	2aF11 キャピラリー電気泳動-質量分析装置を用いた植物生理活性物質の分析 ○姉川 彩(1,2), 大西 美輪(1,2), 七條 千津子(1,2), 小菅 桂子(1), 三村 徹郎(1,2) (1)神戸大院・理・生物, (2)JST	2aG11 ペルオキシソームの機能分化におけるリンゴ酸脱水素酵素PMDH1、PMDH2の役割 ○五十嵐 健太(1), 佐藤 世理(1), 林 八寿子(2), 加藤 朗(1,3) (1)新潟大・院・自然科学・生命食料科学, (2)新潟大・理・自然環境科学, (3)新潟大・理・生物		
11:45		2aG12 ペルオキシソームの機能発現におけるDeg15プロテアーゼの役割 ○谷川 いづみ(1), 加藤 朗(1,2) (1)新潟大・院・自然科学・生命食料科学, (2)新潟大・理・生物		
12:00				
13:15	13:15~15:15 ポスター発表 (P会場) 奇数番号 13:15~14:15 偶数番号 14:15~15:15 (14:45~15:15 高校生表彰式 (P-2会場))			
15:30	15:30~15:50 平成20年度日本植物学会学会賞授賞式 (主:A会場, 副:B会場) 15:50~17:10 日本植物学会学会賞受賞講演 (主:A会場, 副:B会場) 15:50~16:30 大賞 黒岩 常祥 (立教大学) 「ミトコンドリアと色素体の増殖と遺伝の機構をマス・ゲノム科学で解く」 16:30~17:10 学術賞 長谷部 光泰(自然科学研究機構,基礎生物学研究所) 「多様性生物学における細胞生物学,発生学,ゲノム生物学との融合と新展開」 17:20~18:00 総会 (主:A会場, 副:B会場)			

口頭発表 第3日 9月27日(土) 午前

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 分類・系統・進化
9:00	藻類から解き明かされる 生殖と発生の原理 オーガナイザー：河野 重行 (東大・院・新領域・先端 生命), 本村 泰三(北大・フ ィールド科学セ) 9:00 はじめに 河野 重行 東大・院・新領域・先端 生命 9:05 3aSA1 シャジクモ藻類ヒメミカ ヅキモの有性生殖に関わ る性フェロモン 関本 弘之 日本女子大・理・物生	初歩から最新までのタン パク質の結晶構造解析 オーガナイザー：池内 昌 彦 (東大・院総) 9:00 はじめに 9:10 3aSB1 初歩の結晶構造解析 池内 昌彦 東大・院総合	Ca ²⁺ シグナルから見た植 物細胞の新しい姿 オーガナイザー：椎名 隆 (京都府立大学大学院生命環 境科学研究科), 朽津 和幸 (東京理科大学大学院理工学 研究科), 飯田 秀利(東京学 芸大学教育学部, 岡崎統合 バイオ生命環境) 9:00 はじめに 飯田 秀利 9:05 3aSC1 Ca ²⁺ シグナル伝達の初発 反応 河野 智謙 北九州市立大学	3aD01 カイワレダイコンの根に おける鉛蓄積機構 ○福岡 大輔(1), 井上 弘(1), 田多井 由理(1), 蒲池 浩之 (1), 早津 学(2), 小野 真菜 美(2), 鈴木 季直(2) (1)富山大・院・理工 (理)・環境, (2)神奈川大・ 院・理・生物	3aE01 水生被子植物カワゴケウ 科のシュートの形態進 化に関する遺伝子発現解 析 ○厚井 聡(1), 片山 なつ(2), 加藤 雅啓(1), (1)国立科博・植物, (2)東 大・院・理・生物
9:15				3aD02 シロイヌナズナ根系の栄 養塩応答ーリン酸と鉄の 相互作用 ○崎谷 祐介, 奥村 謙一, 上 原 健生, 深城 英弘, 三村 徹郎 神戸大・院・理・生物	3aE02 汎熱帯海流散布植物の種 分化と集団分化：複数種 の比較から明らかになっ たこと ○梶田 忠(1), 高山 浩司(2), 脇田 悟寿(3), 田村 茉莉子 (1), Mohammad Vatanparast(1), 立石 庸一 (4) (1)千葉大・院・理・生物, (2)千葉大・院・理・JSPS 特別研究員PD, (3)佐倉東 高校, (4)琉球大・教育・ 理科
9:30	9:30 3aSA2 緑藻ボルボックス目から 解き明かされる雌雄性の 起源と進化 野崎 久義 東大・院・理・生物科学	9:30 3aSB2 結晶構造解析の現状ー植 物タンパク質をみる 三木 邦夫 京大・化学	9:28 3aSC2 Ca ²⁺ シグナル・活性酸素 シグナルの制御とクロス トーク 朽津 和幸, 来須 孝光, 濱 田 晴康, 木村 幸恵, 賀屋 秀隆 東京理科大学	3aD03 凍結切片-元素分析法によ るダイズ根の重力応答時 のCa動態研究 ○早津 学(1), 小野 真菜美 (2), 鈴木 季直(1,2) (1)神奈川大・理・生物, (2)神奈川大・院・理・生 物	3aE03 Phylogeography of a pantropical plant with sea-drifted seeds, <i>Canavalia rosea</i> (Fabaceae), based on cpDNA ○Mohammad Vatanparast (1), 高山 浩司(2), 皆川 直 美(1), 立石 庸一(3), 梶田 忠(1) (1)千葉大・院・理, (2)千 葉大・院・理・JSPS特別研 究員PD, (3)琉大・教育・ 理科
9:45	9:55 3aSA3 トランスポゾンによる変 異体を用いたボルボク ス胚の形態形成運動の解 析 西井 一郎 理研・基幹研究所	10:00 3aSB3 不安定なタンパク質をみ る 福山 恵一 阪大・生物	9:51 3aSC3 植物病害応答における CDPKの役割 吉岡 博文, 浅井 秀太, 市 川 達士, 吉岡 美樹, 小林 光智衣 名古屋大学	3aD04 硫化水素を含む湖水から 分離した真核ピコ植物プ ランクトンの性状解析 ○吉川 伸哉(1), 加藤 繭(1), 重松 孝太郎(1), 近藤 竜二 (1), 神谷 充伸(1), 高市 真 一(2), 大城 香(1) (1)福井県大・生物資源, (2)日本医大・生物	3aE04 大分県で発見されたナン ビイノデ(シダ植物オシダ 科)の形態学的・細胞学 的・分子遺伝学的性質 光嶋 和泉(1), ○高宮 正之 (2) (1)熊本大・理・理学, (2)熊本大・院・自然科学
10:00			10:14 3aSC4 植物の病傷害応答とカル モジュリン 光原 一郎(1), 高島 令王奈 (1), 刈田 英利(2), 瀬尾 茂 美(1), 朽津 和幸(2), 大橋 祐子(1) 農業生物資源研究所, (2)東京理科大学	3aD05 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> のH ⁺ -ATPase遺伝子を導 入した形質転換植物の環 境耐性能解析 ○三角 修己(1), 廣岡 俊亮 (2), 八木沢 美美(1), 黒岩 晴子(1), 黒岩 常祥(1,2) (1)立教大・極限生命セ, (2)立教大・院・理・生命	3aE05 奄美大島固有種ヒメミヤ マコナスビにおける分化 過程 ○國府方 吾郎(1), 彭 鏡毅 (2), 小林 史郎(3), 横田 昌 嗣(4) (1)科博・植物, (2)中央研 究院(台北), (3)高知県南 国市, (4)琉大・理・海洋自 然

口頭発表 第3日 9月27日(土) 午前

	F会場 発生・生長・形態形成	G会場 遺伝、遺伝子発現・情報伝達、 ゲノム・プロテオーム	H会場 細胞骨格・運動	I会場 生体膜
9:00	3aF01 シロイヌナズナ種子形成 時における <i>FUS3</i> の発現 とDNAメチル化に関する 研究 ○渋川 登美子, 菊池 彰, 鎌 田 博 筑波大・院・生命環境	3aG01 シロイヌナズナMAPKKK、 MEKK1の活性化と基質特 異性について ○松岡 大介, 野村 国広, 古 谷 朋之, 林 文勇, 南森 隆司 神戸大・遺伝子	3aH01 変異導入によるオジギソ ウビリンの <i>in vitro</i> 解析 ○石山 梨紗, 朝倉 正教, 石 丸 博規, 土屋 隆英, 神澤 信行 上智大・理工・化	3aI01 ラン藻 <i>Synechococcus</i> <i>elongatus</i> の亜硝酸イオン 輸送体の解析 ○前田 真一, 小俣 達男 名古屋大・院・生命農・ 植物分子生理
9:15	3aF02 シロイヌナズナ <i>VIP6/ELF8</i> は胚形成に必須の遺伝子 である ○白矢 武士(1), 佐藤 修正 (2), 加藤 友彦(2), 田畑 哲 之(2), 岩崎 俊介(1,3) (1)新潟大・院・自然科学, (2)かずさDNA研, (3)新潟 大・理	3aG02 シロイヌナズナのRNase Ⅲ様タンパク質の酵素活 性と細胞内局在 ○清田 依里, 岡田 亮, 近藤 直子, 平栗 章弘, 森山 裕充, 福原 敏行 農工大・院・農・生物生 産	3aH02 陸上植物γ-チューブリン のアミノ酸配列変化と機 能変遷 ○宮本 裕子(1), 山内 大輔 (1), 久野 亮太(1), 中井 朋 則(1), 二村 典宏(2), 篠原 健司(2), 新免 輝男(1), 嶋 村 正樹(3), 紅 朋浩(4), 堀 尾 哲也(1), 峰雪 芳宣(1) (1)兵庫県立大・院・理・ 生命, (2)独立行政法人森 林総合研究所, (3)広島大・ 院・理・生物科学, (4)名古 屋大・院・医	3aI02 車軸藻類の機械刺激感受 は原形質膜がおこなう ○中村 諒(1), 茂木 亮(1), 菊山 宗弘(2) (1)新潟大・院・自然・基 礎生命, (2)新潟大・理・生 物
9:30	3aF03 シロイヌナズナの頂端分 裂組織新形成に関する 因子 <i>RID3</i> および <i>RGD3</i> の解析 ○玉置 裕章(1), 相田 光宏 (2), 田坂 昌生(2), 杉山 宗 隆(1) (1)東京大・院・理・植物 園, (2)奈良先端大・バイオ	3aG03 シロイヌナズナ ASYMMETRIC LEAVES2 (AS2)タンパク質がAS1タ ンパク質と相互作用する のに必要なアミノ酸残基 はAS2/LOBドメイン内に ある ○上野 直久(1), 杉山 将宏 (1), 川端 真一(1), 岩川 秀 和(2), 石川 貴章(2), 町田 千代子(2), 町田 泰則(1) (1)名古屋大・院・理・生 命理, (2)中部大・応用生物	3aH03 加圧凍結・電子線トモグ ラフィー法によるタマネ ギ子葉表皮細胞微管・ アクチン相互作用の解析 ○竹内 美由紀(1), 唐原 一郎 (2), 梶村 直子(3), 鷹岡 昭夫 (3), 美崎 佳寿代(4), 米村 重信(4), L. Andrew Staehelin(5), 峰雪 芳宣(1) (1)兵庫県立大・院・生 命理, (2)富山大・院・理工, (3)大阪大・超高压電子顕 微鏡センター, (4)理研CDB, (5) Univ. of Colorado, MCD Biology	3aI03 車軸藻類における機械刺 激感受の機構：原形質膜 のひずみ ○茂木 亮(1), 中村 諒(1), 菊山 宗弘(2) (1)新潟大・院・自然・基 礎生命, (2)新潟大・理・ 生物
9:45	3aF04 極長鎖脂肪酸合成酵素 <i>PASTICCINO2</i> を介したシ ロイヌナズナの形態形成 制御機構 ○信澤 岳(1), 奥島 葉子 (1), 河合 博光(2), 西田 生郎(2), 梅田 正明(1), (1)奈良先端大・バイオ, (2)埼玉大・院・理工	3aG04 タバコ複二倍体ゲノムの 生じた重イオンビーム誘 発変異の解析 ○風間 裕介(1), 藤原 誠(1), 竹久 妃奈子(1), 市田 裕之 (1), 金谷 健至(2), 鈴木 賢 一(2), 林 依子(1), 阿部 知子(1) (1)理研・仁科センター, (2)サントリーフラワーズ	3aH04 シロイヌナズナ成熟葉表 皮細胞における核定位位 置の解析 ○南野 亮子(1), 岩淵 功誠 (2), 高木 慎吾(2) (1)東大・院・理・生物科 学, (2)阪大・院・理・生物	3aI04 除草剤の作用機構：シャ ジクモ類を用いた電気生 理学的解析 新免 輝男 兵庫県立大・院・生命理 学・生命
10:00	3aF05 TDIFペプチドによる前形 成層細胞の運命決定 ○平川 有宇樹, 近藤 侑貴, 中名生 幾子, 澤 進一郎, 伊 藤(大橋) 恭子, 福田 裕穂 東京大・院・理・生物	3aG05 特定網室における遺伝子 組換えイネの水耕栽培 ○杉田 耕一, 笠原 さおり, 島田 照久 日本製紙・森林研	3aH05 シロイヌナズナ成熟葉に おける青色光に依存した 核定位運動とアクチン細 胞骨格構築変化 ○岩淵 功誠, 高木 慎吾 大阪大・院・理・生物科 学	3aI05 オオムギ原形質膜型アク ポリンの発現と機能お よび塩ストレスと重金属 の影響の解析 杉本 元氣, 堀江 智明, Ayalew Ligaba, 篠野 静香, ○且原 真木 岡大・資生所

口頭発表 第3日 9月27日(土) 午前

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 分類・系統・進化
10:15	10:20 3aSA4 緑藻類の配偶子における細胞融合装置の性特異的空間配置 宮村 新一 筑波大・生命環境			3aD06 水分屈性初期に発現する遺伝子の解析 ○森脇 哲平, 大庭 淳, 小林 啓恵, 中山 真由美, 宮沢 豊, 藤井 伸治, 高橋 秀幸 東北大・院・生命科学	3aE06 カキドオシの倍数性と分布 ○三浦 憲人(1), 大野 美波(1), 佐藤 杏子(2), 岩坪 美兼(1) (1)富山大学・院・理工, (2)金沢医科大学
10:30		10:30 3aSB4 膜タンパク質複合体をみる 沈 建仁 岡山大・生物	10:37 3aSC5 受粉過程における花粉と乳頭細胞のCa ²⁺ ダイナミクス 岩野 恵, 柴 博史, 円谷 徹之, 磯貝 彰, 高山 誠司 奈良先端科学技術大学院大学	3aD07 細胞死抑制因子AtBI-1とスフィンゴ脂質代謝酵素の関連 ○角田 智佳子(1), 長野 稔(1), 川合 真紀(2), 内宮 博文(1,3) (1)東京大・分生研・細胞機能, (2)埼玉大・理工, (3)岩手生工研	3aE07 タチボスミレ類の分類学的再検討; 2. 山陰型タチボスミレの分布 ○須山 知香(1), 猪狩 雅史(2), 植田 邦彦(1) (1)金沢大・院・自然科学, (2)オフィスメイブル
10:45	10:45 3aSA5 同型から異型配偶子へ: ヒラアオノリのマイクロサテライトとオルガネラ遺伝 河野 重行 東大・院・新領域・先端生命			3aD08 シロイヌナズナの突然変異誘発遺伝子の解析 ○中川 蘭, 坂本 綾子, 高橋 真哉, 田中 淳, 鳴海 一成 原子力機構・遺伝子資源	3aE08 蛇紋岩地帯における植物の系統分化 ○川瀬 大樹(1), 湯本 貴和(1), 林一彦(2), 佐藤 謙(3) (1)地球研, (2)大阪学院, (3)北海学園
11:00		11:00 3aSB5 タンパク質相互作用をみる 栗栖 源嗣 東大・院総合	11:00 3aSC6 植物と微生物との共生におけるCa ²⁺ シグナル 今泉 (安楽) 温子, 馬場 真里, 林 見之, 武田 直也, 林 誠 農業生物資源研究所	3aD09 シロイヌナズナB-box型 zinc fingerファミリー遺伝子の環境適応制御機能の解析 ○中野 年継, 内藤 由紀, 大槻 並枝, 進士 秀明, 鈴木 馨 産総研・生物機能工学	3aE09 EST-SSR多型解析にもとづくタブノキとシイ類の共通する遺伝構造 ○瀬尾 明弘(1), 青木 京子(2), 上野 真義(3), 津村 義彦(3), 村上 哲明(4), 湯本 貴和(1) (1)地球研, (2)京大・院・地球環境学堂, (3)森林総研, (4)首都大・牧野標本館
11:15	11:25 おわりにー総合討論ー 本村 泰三 北大・フィールド科学セ		11:23 3aSC7 葉緑体と細胞内Ca ²⁺ シグナル 野村 裕也, 小森 禎子, 椎名 隆 京都府立大学		3aE10 大型放射光施設(SPring-8)が白亜紀の花化石をよみがえらせる ○高橋 正道(1), Else Marie Friis(2), Peter R Crane(3), 上杉 健太郎(4), 鈴木 芳生(4) (1)新潟大・理・自然環境, (2)スウエーデン自然史博物館, (3)シカゴ大・地質学, (4)SPring-8

口頭発表 第3日 9月27日(土) 午前

	F 会場 発生・生長・形態形成	G 会場 遺伝、遺伝子発現・情報伝達、 ゲノム・プロテオーム	H 会場 細胞骨格・運動	I 会場 生体膜
10:15	3aF06 維管束の連続性に関与する CLE peptideの探索と解析 ○近藤 侑貴, 平川 有宇樹, 澤 進一郎, 伊藤 恭子, 福田 裕穂 東大・院・理・植物	3aG06 外来遺伝子導入によるヒ メミカツキモ形質転換系 の確立 ○阿部 淳(1), 堀 早知恵(2), 伊藤 元己(3), 関本 弘之 (1,2) (1)日本女子大・理・物生, (2)日本女子大・院・理・ 物質生物機能, (3)東大・ 院・総合文化・広域シス テム	3aH06 タバコ培養細胞を用いた 表層微細管構築制御機構 の研究 ○高松 江梨子, 光川 輝明, 川端 恭平, 岩田 和佳, 新免 輝男, 園部 誠司 兵庫県立大・院・生命理 学・生命科学	3aI06 オジギソウアクアポリン の発現解析 ○戸城 達也, 山田 絃司, 土 屋 隆英, 神澤 信行 上智大・理工・化
10:30	3aF07 イネCOE1遺伝子は横走維 管束の分化起点を制御す る ○坂口 潤(1), 澤 進一郎(1), 伊藤 純一(2), 福田 裕穂(1), (1)東大・院・理・生物科 学, (2)東大・院・農・生 産・環境生物学専攻	3aG07 単細胞性紅藻 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> 10Dの形質転換系の開発 ○大沼 みお(1,2), 横山 敬 士(2), 井上 貴之(2), 関根 靖彦(2), 田中 寛(1,3), 黒 岩 晴子(2), 黒岩 常祥(2) (1)東京大・分生研, (2)立教大・理・生命, (3)千葉大・院・園芸	3aH07 シロイヌナズナ <i>pin1</i> 変異 体のピン状花茎における 細胞成長の分布と微細管 の配列 立山 沙希, ○坂口 修一 奈良女大・院・人間文化・ 生物学	3aI07 シロイヌナズナPSS1遺伝 子は塩基交換型のホスフ ァチジルセリン合成酵素 である ○山岡 靖代(1), 溝井 順哉 (2), 齊藤 恭子(3), 西島 正 弘(3), 西田 生郎(1) (1)埼玉大・院・理工, (2)JIRCUS, (3)国立感染症 研究所
10:45	3aF08 シロイヌナズナ根の維管 束対称性を制御する <i>LONESOME HIGHWAY</i> 遺伝子の解析 ○伊藤(大橋) 恭子(1), 大 口 未央(1), Dominique Bergmann(2), 福田 裕穂(1) (1)東大・院・理, (2)Stanford University		3aH08 ムジナ捕虫葉における 膨圧運動機構の解析 ○安井 悦子(1), 筒井 泉雄 (2), 深城 英弘(1), 三村 徹 郎(1) (1)神戸大・院・理・生物, (2)一橋大・院・商	
11:00	3aF09 NACドメインタンパク質 VNDファミリーによる協 調的な道管分化の制御機 構 ○山口 雅利(1), 久保 稔(2), 福田 裕穂(3), 出村 拓(1) (1)理研・PSC, (2)JST・ ERATO, (3)東大・院・ 理・生物科学		3aH09 側面観察型顕微鏡による 高密度遊泳細胞の運動ダ イナミクス解析 佐藤 直樹 東京大・院・総合文化	
11:15			3aH10 超高速ビデオ顕微鏡によ る褐虫藻の鞭毛動態解析 ○石川 依久子, 河野 弘幸, 宮脇 敦史 理研・脳センター・細胞 機能探索	

口頭発表 第3日 9月27日(土) 午前/午後

	A会場 シンポジウム	B会場 シンポジウム	C会場 シンポジウム	D会場 環境応答	E会場 分類・系統・進化
11:30		11:30 総合討論			3aE11 高解像度X線CTによる鈳 化化石の同定：岩手県産 後期白亜紀グネツム類種 子 ○西田 治文(1), 植村 和彦 (2), 佐々木 和久(3) (1)中大・理工・生命, (2)科博・地学・生命進化, (3)久慈琥珀博物館
11:45			11:46 総合討論 朽津 和幸		
12:00					
13:00	13:00~16:10 公開講演会「黒潮に育まれた高知の自然と生物」(A会場)				

口頭発表 第3日 9月27日(土) 午前／午後

	F会場 発生・生長・形態形成	G会場 遺伝、遺伝子発現・情報伝達、 ゲノム・プロテオーム	H会場 細胞骨格・運動	I会場 生体膜
11:30				
11:45				
12:00				
13:00	13:00～16:10 公開講演会「黒潮に育まれた高知の自然と生物」(A会場)			